

国際学術交流フォーラム

テーマ:

”Well-being for All”の 国際的実現に向けて

～障がい者のリハビリテーション・自立支援を支える
テクノロジーの課題と展望～



日時

2026年 9月9日 (水) 18:30～20:30



会場

STATION Ai 1階『イベントスペース』
(名古屋市昭和区鶴舞1丁目2-32)

<https://stationai.co.jp/>

プログラム

18:30



開会のあいさつ

児玉 善郎 ウェルビーイング工学研究センター長

18:40



講演

「 Bangladeshにおける障がい者のリハビリテーション・自立支援の現状と課題」

招聘研究者 SK. Moniruzzaman 教授 (Bangladesh Health Professions Institute)

19:15



シンポジウム

「 “Well-being for All”の国際的実現に向けて」

「～障がい者のリハビリテーション・自立支援を支えるテクノロジーの課題と展望～」

司会

山中 武彦 (日本福祉大学健康科学部、教授)

シンポジスト

- 在宅福祉サービスの実際
川村 享平 (NPO法人リハビリテーションビレッジ代表)
- 新たな在宅リハビリテーションテクノロジーの紹介
野間 知一 (日本福祉大学健康科学部、教授)
- 「協同型支援技術サービス構築への取り組み」
渡辺 崇史 (日本福祉大学工学部、教授)
- 「 Bangladesh地域医療福祉の実際」
SS.Hossain (Centre for the Rehabilitation of the Paralysed、作業療法士)

下記QRコードから
お申し込みください



申込締切
2026年9月4日 (金)

20:25



閉会のあいさつ

久世 淳子 健康科学研究所長



日本福祉大学

■主催 国際Well-being研究会

■共催

日本福祉大学健康科学研究所

日本福祉大学ウェルビーイング工学研究センター

問い合わせ先 山中武彦 (研究代表者)

E-mail yamanaka@n-fukushi.ac.jp